

ワールドトライアスロンシリーズ（2021/横浜）メディア来場制限改正 2021/4/30

■取材方針

4月20日横浜大会取材案内をメディアの皆様へリリースしたところ、想定以上の申請がございました。

しかしながら、ご存知の通り横浜市にはまん延防止等重点措置が適用され、4月25日からは隣県である東京都を含む4都府県に緊急事態宣言が発出されている状況でございます。

大会組織委員会である横浜市との協議の結果、大会開催を第一優先とし、来場取材をさらに制限することにいたします。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

■取材人数・エリア

基本方針：新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、基本オンライン取材とし、代表取材方式を採用いたします。

代表社は、新聞社/通信社・TV・その他の種別媒体ごとに以下に該当する報道機関の中から選出いたします。（幹事社による調整）

また、新聞社/通信社・TVのスポーツニュース報道取材を優先いたします。

※取材制限は15日（土）のみとし、16日は制限ございません。撮影可能エリア等改めてご案内いたします。

媒体	種別	制限	備考
新聞社 通信社	ペン記者	日本スポーツ協会記者クラブ（幹事社:朝日新聞）による 代表取材	基本代表撮影となりますが、申請頂いた社は一部エリア来場可能といたします。 ・来場する場合、PCR検査必須 ・1社2名まで ・オフィシャルホテル内 メディアルーム での オンライン視聴 ・写真撮影は撮影可能な 公道エリアのみ ・ 山下公園内は入場不可
	写真	東京写真協会(撮影社調整)による 代表撮影	
テレビ (キー局)		制限エリア内での撮影のみ	・PCR検査必須 ・撮影可能ポイントは、 山下公園内トランジション 及び 撮影可能な公道エリアのみ （スタートポンツーン、フィニッシュ台、インタビューは撮影不可） ・ライブ配信映像をスポーツニュース協会幹事社より分岐
その他（WEB・雑誌）		1社1名まで（ペン・スチール含む） 公道エリアのみ撮影可能	・来場する場合、PCR検査必須 ・写真撮影は撮影可能な 公道エリアのみ ・ 山下公園内は入場不可 ・JTUオフィシャル写真提供可